

令和5年度 京都府公立学校教員採用選考試験 志願書Ⅱ

※新しいものから就職年次順に勤務先すべてを記入してください。

① 職 歴				
期 間	勤 務 先	職種・職名等	教職の場合 教科(科目)等	正職員・ 臨時職員の別
令和4年 4月 1日から 年 月 日まで	向日市立西河中学校	常勤講師	英語	臨時職員
令和3年 4月 1日から 令和4年 3月 31日まで	宇治市立東川中学校	常勤講師	英語	臨時職員
令和2年 4月 12日から 令和3年 3月 22日まで	京都府立北山高等学校	常勤講師	英語	臨時職員
平成30年 4月 1日から 平成31年 3月 31日まで	大阪府立南高等学校	事務職員		正職員
平成29年 4月 1日から 平成30年 3月 30日まで	学習塾	教員		正職員
平成28年 4月 1日から 平成29年 3月 30日まで	城陽市立西川小学校	常勤講師	小学校	臨時職員
年 月 日から 年 月 日まで	例：4年度 常勤講師として乙訓教育局管内の向日市立西河中学校勤務 3年度 常勤講師として山城教育局管内の宇治市立東川中学校勤務 2年度 常勤講師として京都府立北山高等学校勤務 31年度 無職 30年度 正式採用の学校事務職員として大阪府立南高等学校勤務 29年度 正式採用の教諭として民間の学習塾勤務 28年度 常勤講師として山城教育局管内の城陽市立西川小学校勤務			
年 月 日から 年 月 日まで				
年 月 日から 年 月 日まで				
年 月 日から 年 月 日まで				
年 月 日から 年 月 日まで				
年 月 日から 年 月 日まで				

刑罰、処分歴

②	ありの場合、時期及び種類										
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 10%;">年</td> <td style="width: 10%;">月</td> <td style="width: 10%;">日</td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> <td></td> </tr> </table>		年	月	日			年	月	日	
	年	月	日								
	年	月	日								

整理カード

選考区分	
1	一般選考 <input checked="" type="radio"/>
2	スペシャリスト特別選考
3	障害者特別選考
4	大学推薦特別選考
5	京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考
免除区分	
1	前年度合格試験 <input checked="" type="radio"/>
2	大学推薦特別選考
3	中・高外国語(英語)
4	京都府内講師等特例(京都市立除く) <input checked="" type="radio"/>
5	他府県現職
希望しない	

免除科目	
小論文	<input checked="" type="radio"/>
専門試験	<input type="radio"/>
教職教養	<input checked="" type="radio"/>

志 願 区 分	
一般採用枠	<input checked="" type="radio"/>
北部採用枠	<input type="radio"/>
小中連携推進枠	<input type="radio"/>
第1希望	
中 英 語	
第2希望	
小 学 校	

実技試験	
中高保体	<input type="checkbox"/> バスケ・バレー・サッカー <input type="checkbox"/> 柔道・剣道・ダンス

加点希望			
小 外国語(英語)免許所有者		英語資格等所有者	
小中高 特別支援免許所有者	<input checked="" type="radio"/>	情報資格等所有者	
高 情報免許所有者		国際貢献活動等経験者	

※出欠調	面接	出・欠	一般教養	出・免・欠
	小論文	出・免・欠	専門教科	出・免・欠

フリガナ	性別
氏名	

受験番号	③
※ (写真貼付箇所)	
上半身、脱帽、無背景、正面向き、枠に収まる大きさ 6ヶ月以内に撮影したもの	

- ・出願書類は、パソコンでの入力し、京都府のフォームから出願してください。
- ・要領、入力例（P. 14-15）、コード表を参考に入力漏れや間違いのないようにしてください。

志願書等入力要領

【志願書 I】

- ① 自分の希望する選考区分の欄いずれかに○を入力してください。（実施要項 P. 1、2 参照）
- ② ①で 1 一般選考、4 大学推薦特別選考、5 京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考のいずれかを選んだ方は、「一般採用枠」「北部採用枠」「小中連携推進枠」の自分の希望する採用枠の欄に○を入力してください。（ただし北部採用枠、小中連携推進枠を希望する場合は募集のある校種等・教科（科目）に限る。北部採用枠と小中連携推進枠を重複して希望することも可能です。）①で 2 スペシャリスト特別選考、3 障害者特別選考のいずれかを選んだ方は、「一般採用枠」の欄に○を入力してください。
- ③ 【志願区分表】（実施要項 P. 19）により、志願する校種等及び教科（科目）の 3 文字を入力してください。
- ④ 中学校志願者が小学校を第 2 希望とする場合及び高等学校志願者が中学校の同一教科を第 2 希望とする場合は、第 2 希望で併願する校種等及び教科（科目）の 3 文字を入力してください。スペシャリスト特別選考では、中学校・高等学校のいずれも第 2 希望で併願することができます。中学校美術、家庭志願者が、高等学校の同一教科を第 2 希望で併願することができます。中学校の小中連携推進枠を希望した場合に、一般枠の小学校を第 2 希望で併願することができます。
- ⑤ 加点を希望する場合は、希望する加点の欄に○を入力してください。
（小中連携推進枠を希望する場合は出願した段階で加点するので、加点希望欄に○をする必要はありません。）
- ⑥ 一部試験免除を希望する場合は、免除区分について、1～5 の欄に○を入力してください。
- ⑦ 一部試験免除を希望しない場合は「希望しない」の欄に○を入力してください。
- ⑧ ⑥で 1、5 を選択した場合、免除を希望する筆記試験に○を入力してください。なお、実際に免除される科目については、受験票を御確認ください。
- ⑨ 過去 2 年間（令和 3 年度試験、令和 2 年度試験）の一部免除の状況について入力してください。
 - ・免除を受けた方は、「免除あり」の欄に○を付け、その免除区分を 1～5 の番号で入力してください。
 - ・過去前年度 1 次合格免除を使用した場合は、1 の欄に○を入力してください。
 - ・試験を受験したが免除を受けなかった方は、「免除なし」の欄に○を入力してください。
 - ・試験を受験しなかった場合には、「受験なし」の欄に○を入力してください。
- ⑩ 中学校保健体育、高等学校保健体育志願者は、第 2 次試験の実技試験のうち、選択する種目について、「バスケットボール、バレーボール、サッカー」のうちから 1 種目、「柔道、剣道、ダンス」のうちから 1 種目を選び、選択する種目の欄に○を入力してください。
- ⑪ 氏名（漢字）は姓と名に分けて入力します。フリガナも必ず入力してください。
- ⑫ 性別を入力してください。（任意）
- ⑬ 生年月日は、昭和又は平成のいずれかを選択し、1 桁の数字には、前に 0 を入力してください。
- ⑭ 郵便番号、〔都道府県コード〕（実施要項 P. 20 参照）、現住所を入力してください。
- ⑮ 電話番号は、自宅電話、携帯電話の番号を入力してください。提出書類の記載事項等を問合せることがあるので、確実に連絡の取れる電話番号を入力してください。（自宅、携帯どちらか一方でも可。）
※教職員人事課の電話番号 075-414-5800、075-414-5803 からの連絡を受信できること。
- ⑯ 【学校コード】（実施要項 P. 21）により、最終の卒業（修了）学校（見込みを含む。）について、学校コード、学校名を入力してください。例えば、A 大学を卒業後に教員免許状を B 大学の通信教育で取得した場合は、A 大学を入力してください。

⑰ ⑯で入力した最終の卒業（修了）学校（見込みを含む。）について、次の表により、学部コードを入力し、学部名・専攻名等についても入力してください。

〔学部コード〕

1	2	3	4	5	6	7	8
大学 (国公立の教育学部)	大学 (1以外)	大学院 (修士課程)	大学院 (博士課程)	大学院 (教職大学院)	大学の 専攻科	短期大学 の学科	その他

⑱ 卒業区分について「卒業（修了）見込」又は「既に卒業（修了）」のいずれかに○を付け、卒業・修了（見込み）年月について、昭和、平成又は令和のいずれかを選択し、年月は数字で入力してください。

⑲ 下表を参考に、所有する又は取得見込みの教員免許状（臨時免許状を除く。）のすべてについて入力してください。ただし、8種類以上の教員免許状を有する又は取得見込みの場合は、志願する校種等及び教科（科目）の免許状を含め、7種類まで入力してください。

校 種 職 種		種 別		教科（科目）・領域	
小 学 校 → 小学 中 学 校 → 中学 高等学校 → 高校 特別支援学校 → 特支 盲 学 校 → 盲学 聾 学 校 → 聾学 養護学校 → 養学 幼 稚 園 → 幼稚 養護教諭 → 養教 栄養教諭 → 栄教 司書教諭 → 司書		1種普通免許状	1	漢字2文字の教科領域については以下の例のように入力してください。 例) 国語→国語、理科→理科 保健体育、地理歴史の場合は以下のとおり入力してください。 保健体育→保体、地理歴史→地歴 地歴・公民を志願される方は、地理歴史と公民の両方の免許が必要ですので、両方を入力してください。 特別支援学校免許領域は以下のとおり入力してください。 視覚障害→視覚 聴覚障害→聴覚 知的障害→知的 肢体不自由→肢体 病 弱→病弱 小学校、養護教諭、栄養教諭等については空白としてください。	
		2種普通免許状	2		
		専修普通免許状	3		
	取得コード				
		最終学校で取得	1		
		最終学校以外の 通学制の学校で取得	2		
		通信教育で取得	3		
		認定試験、検定で取得	4		
		その他の方法で取得	5		

⑳ 現在（出願時点）の職業について、〔職種コード〕〔勤務先コード〕（実施要項P.20）によりそれぞれ数字で入力してください。在学中の学生の場合及び職種・勤務地に該当種別がない場合は、「その他」として「99」を入力してください。

㉑ 教職経験の有無について、これまでに国公私立学校での教員（教諭、助教諭、養護教諭、栄養教諭、講師（任期付職員、臨時的任用職員、非常勤講師を含む。））の経験がある場合は「あり」の欄に、ない場合は「なし」の欄に○を入力してください。

㉒ ㉑で「あり」の欄に○を付けた方は、〔職種コード〕〔勤務先コード〕（実施要項P.20）により、教職経験の状況について、入力してください。令和4年度、令和3年度及び令和2年度（それ以前も含む。）の欄に入力し、同一年度に複数の職種・勤務校がある場合は、その年度の主な勤務校の分のみ入力してください。

㉓ 試験に際して配慮を要する内容について、例えば、点字、拡大文字による受験を希望や、連絡手段等具体的に入力してください。

〔志願書Ⅱ・職歴〕

① 職歴は、新しいものから就職年次順に、勤務先をすべて入力してください。欄が不足する場合は、シートをコピーして作成してください。

② 刑罰、処分歴の「あり」か「なし」にチェックを付け、「あり」にチェックを付けた場合は時期及び種類を入力してください。（罰金刑以上の刑事罰及び懲戒処分。）（虚偽の記載をした場合や記載内容の秘匿があった場合、採用内定を取り消すことがあります。）

〔志願書Ⅱ・整理カード〕

- ③ 写真は6ヶ月以内に撮影したもの（上半身、脱帽、無背景、正面向き、枠に収まる大きさ）とします。

〔プレゼンテーションシート〕

- このプレゼンテーションシートには、志望するに当たって自己アピールしたいことを入力してください。
○このプレゼンテーションシート以外の自己アピール資料は無効とします。
○ポイントを絞り、簡潔に入力してください。

（志望理由）

「教員を志望する理由」「京都府を志望する理由」について、現在の自分の思いを入力してください。

（自己アピール）

これまでの経験や特技、資格、長所等について挙げ、自分が教員としてそれらをどのように活かそうと思うのか、書いてください。ボランティア等社会貢献活動、在学中の生徒会活動、クラブ活動、海外留学経験、特技、資格、社会人経験のある方はその経験等にふれ、表題についての答えとなる文章を簡潔に入力してください。

教員を目指すにあたり、自己研鑽していること、努力していること、継続していること等、今現在取り組んでいることについて入力してください。

- 資格欄は具体的に記載し、英語資格は正式な資格名称、級・得点、取得年月日を入力してください。

〔出願フォーム〕

京都府公立学校教員採用選考試験申込画面

令和 5年度京都府公立学校教員採用選考試験の実施要項をよく読んでから、下記の項目を入力してください。
外字や機種依存文字は、文字化けなどにより正しく認識されません。利用しないようご注意ください。
(ローマ数字は、1, 2, 3・・・と算用数字で入力してください。)

①	■氏名(カナ) 【必須】	(姓 フリガナ)	(名 フリガナ)	【全角】
	■氏名(漢字) 【必須】	(姓 漢字)	(名 漢字)	【全角】
	■生年月日 【必須】	昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生 【半角】 令和 5年 4月 1日現在 満 <input type="text"/> 歳		
	■メールアドレス 【必須】	<input type="text"/>		【半角】
	(確認)	<input type="text"/>		【半角】

〈例：account@domain.co.jp〉 **※携帯メールアドレスは避けてください。**

■添付書類 **【必須】**

添付書類名	不要	添付	添付ファイル
② 志願書一式Excelファイル	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="text"/> 参照...
③ 志願用写真	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="text"/> 参照...
④ 提出書類	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="text"/> 参照...

- ① 名前、生年月日、メールアドレスを登録フォームに入力してください。
② 志願書一式Excel ファイルを添付してください。
③ 志願書に添付した写真と同じものを添付してください。
④ 加点や免除の提出書類がない場合は「不要」を選択してください。提出書類がある場合は「添付」を選択してください。
添付書類はPDF で1つのファイルに変換し添付してください。

【志願区分表】

校種等及び教科(科目)		記入方法		
小学校 ・ 特別支援学校小学部 →		小	学	校
中学校 ・ 特別支援学校 中学部	国 語 →	中	国	語
	社 会 →	中	社	会
	数 学 →	中	数	学
	理 科 →	中	理	科
	音 楽 →	中	音	楽
	美 術 →	中	美	術
	保 健 体 育 →	中	保	体
	技 術 →	中	技	術
	家 庭 →	中	家	庭
	外国語（英語） →	中	英	語
高等学校 ・ 特別支援学校 高等部	国 語 →	高	国	語
	地 理 歴 史 ・ 公 民 →	高	地	公
	数 学 →	高	数	学
	理 科 →	高	理	科
	保 健 体 育 →	高	保	体
	美 術 →	高	美	術
	外国語（英語） →	高	英	語
	家 庭 →	高	家	庭
	情 報 →	高	情	報
	農 業 →	高	農	業
	工 業 →	高	工	業
	商 業 →	高	商	業
福 祉 →	高	福	祉	
特 別 支 援 学 校 →	特	支	校	
養 護 教 諭 →	養	教	諭	
栄 養 教 諭 →	栄	教	諭	

【都道府県コード】

府 県 名	コ ー ド	府 県 名	コ ー ド	府 県 名	コ ー ド	府 県 名	コ ー ド	府 県 名	コ ー ド
北 海 道	01	埼 玉	11	岐 阜	21	鳥 取	31	佐 賀	41
青 森	02	千 葉	12	静 岡	22	島 根	32	長 崎	42
岩 手	03	東 京	13	愛 知	23	岡 山	33	熊 本	43
宮 城	04	神 奈 川	14	三 重	24	広 島	34	大 分	44
秋 田	05	新 潟	15	滋 賀	25	山 口	35	宮 崎	45
山 形	06	富 山	16	京 都	26	徳 島	36	鹿 児 島	46
福 島	07	石 川	17	大 阪	27	香 川	37	沖 縄	47
茨 城	08	福 井	18	兵 庫	28	愛 媛	38	そ の 他	99
栃 木	09	山 梨	19	奈 良	29	高 知	39		
群 馬	10	長 野	20	和 歌 山	30	福 岡	40		

【職種コード】

正式採用の教諭	01	常勤（任期付・臨時 的任用）・非常勤の 講 師	21	民 間 会 社 の 正 社 員 ・ 正 職 員	31
正式採用の養護教諭	02	常勤（任期付・臨時 的任用）・非常勤の 事 務 職 員	23	地 方 公 務 員 (学校職員を除く。)	41
正式採用の事務職員	03	常勤（任期付・臨時 的任用）・非常勤の 学 校 栄 養 職 員	24	国 家 公 務 員 (学校職員を除く。)	51
正式採用の 学 校 栄 養 職 員	04	常勤（任期付・臨時 的任用）・非常勤 の 実 習 助 手 ・ 寄 宿 舎 指 導 員	25	公 社 ・ 公 団 等 職 員	61
正式採用の実習助手・ 寄 宿 舎 指 導 員	05			そ の 他 学 生 ア ル バ イ ト 自 営 等	99
正式採用の栄養教諭	06	特 別 支 援 学 校 の 介 助 職 員	27		
正式採用の そ の 他 の 学 校 職 員	08	常勤（任期付・臨時 的任用）・非常勤の そ の 他 の 学 校 職 員	28		

【勤務先コード】

京 都 府 立 高 等 学 校	01	京 都 市 立 高 等 学 校	21
京 都 府 立 特 別 支 援 学 校	02	京 都 市 立 総 合 支 援 学 校	22
府 立 中 学 校	11	京 都 市 立 小 ・ 中 ・ 義 務 教 育 学 校	23
公 立 小 ・ 中 学 校 (乙 訓 教 育 局 管 内)	12	京 都 府 内 私 立 小 ・ 中 ・ 高 等 学 校	31
公 立 小 ・ 中 学 校 (山 城 教 育 局 管 内)	13	他 府 県 ・ 指 定 都 市 公 立 小 ・ 中 ・ 高 ・ 特 別 支 援 学 校	41
公 立 小 ・ 中 ・ 義 務 教 育 学 校 (南 丹 教 育 局 管 内)	14	京 都 教 育 大 学 附 属 学 校	51
公 立 小 ・ 中 学 校 (中 丹 教 育 局 管 内)	15	国 立 大 学 法 人 附 属 小 ・ 中 ・ 高 ・ 特 別 支 援 学 校	61
公 立 小 ・ 中 学 校 (丹 後 教 育 局 管 内)	16	そ の 他 の 勤 務 地 、 勤 務 先	99

【学校コード】

国立大学法人大学		公立大学法人大学		東大阪大学 3127		名古屋学院大学 3507						
京都府	京都大学 1001	京都府	京都市立芸術大学 2001	近畿	芦屋大学 3128	中部・東海	名古屋芸術大 3508					
	京都教育大学 1002		京都府立大学 2002		聖トマス大学 3129		南山大学 3509					
	京都工芸繊維大学 1003		京都府立医科大学 2003		大手前大学 3130		日本福祉大学 3510					
近畿	大阪大学 1101	近畿	福知山公立大学 2004	近畿	関西学院大学 3131	北陸	名城大学 3511					
	大阪外国語大学 1102		大阪市立大学 2101		甲南大学 3132		椋山学園大学 3512					
	大阪教育大学 1103		大阪府立大学 2102		甲南女子大学 3133		岐阜聖徳学園 3513					
	神戸大学 1104		神戸市外国語大学 2103		神戸女学院大学 3134		皇學館大学 3514					
	奈良教育大学 1105		兵庫県立大学 2104		神戸女子大学 3135		金沢工業大学 3601					
	奈良女子大学 1106		奈良県立大学 2105		神戸親和女子大学 3136		福井工業大学 3602					
	和歌山大学 1107		滋賀県立大学 2106		神戸学院大学 3137		岡山理科大学 3701					
	滋賀大学 1108		高崎経済大学 2401		園田学園女子大学 3138		くらしき作陽大学 3702					
	兵庫教育大学 1109		東京都立大学 2402		武庫川女子大学 3139		ノートルダム清心 3703					
	奈良先端科学技術大学院大学 1110		横浜市立大学 2403		兵庫大学 3140		美作大学 3704					
北海道・東北	北海道大学 1201	その他	都留文科大 2501	近畿	関西国際大学 3141	中国	広島文教女子 3705					
	北海道教育大学 1202		静岡県立大学 2502		姫路獨協大学 3142		東亜大学 3706					
	帯広畜産大学 1203		愛知県立大学 2503		帝塚山大学 3143		四国大学 3801					
	弘前大学 1301		愛知県立芸術大学 2504		天理大学 3144		四国学院大学 3802					
	岩手大学 1302		金沢美術工芸大学 2601		奈良大学 3145		徳島文理大学 3803					
	東北大学 1303		山口県立大学 2701		畿央大学 3146		福岡大学 3901					
	山形大学 1304		下関市立大学 2702		成安造形大 3147		南九州大学 3902					
	福島大学 1305		高知県立大学 2801		びわこ成蹊スポーツ大 3148		九州女子大学 3903					
	宮城教育大学 1306		北九州市立大学 2901		奈良学園大 3149		鹿児島国際大 3904					
	秋田大学 1307		その他の公立大 2999		桃山学院教育大 3150		その他の私立大 3999					
関東	茨城大学 1401	その他	私立大学		北海道・東北	京都府	短期大学(短期大学部を含む)					
	筑波大学 1402		大谷大学 3001	札幌大学 3201			京都聖母学院短大 6001					
	宇都宮大学 1403		京都外国語大 3002	札幌学院大 3202			京都女子大短大 6002					
	埼玉大学 1404		京都先端科学大 3003	酪農学園大 3203			京都文教短大 6003					
	千葉大学 1405		京都産業大 3004	仙台大 3301			成美大短大 6004					
	東京学芸大 1406		京都女子大 3005	東北学院大 3302			大谷大短大 6005					
	東京農工大 1407		京都光華女子大 3006	東北福祉大 3303			嵯峨芸術大短大 6006					
	お茶の水女子大 1408		京都橘大 3007	日本工業大 3401			平安女学院大短大 6007					
	横浜国立大 1409		同志社大 3008	青山学院大 3402			京都外国語短大 6008					
	東京海洋大 1410		同志社女子大 3009	亜細亜大 3403			京都西山短大 6009					
東京大 1411	京都ノートルダム女子大 3010	慶應義塾大 3404	池坊短大 6010									
中部・東海	一橋大 1412	京都府	花園大 3011	関東	京都府	その他	華頂短大 6011					
	山梨大 1501		佛教大 3012				駒澤大 3407	滋賀短大 6101				
	信州大 1502		立命館大 3013				順天堂大 3408	滋賀文教短大 6102				
	岐阜大 1503		龍谷大 3014				上智大 3409	奈良佐保短大 6103				
	静岡大 1504		京都精華大 3015				成城大 3410	大阪音楽大短大 6104				
	名古屋大 1505		京都文教大 3016				専修大 3411	大阪薫英女子 6105				
	愛知教育大 1506		嗚峨美術大 3017				創価大 3412	大阪女子短大 6106				
	名古屋工業大 1507		京都芸術大 3018				大東文化大 3413	大阪成蹊短大 6107				
	三重大 1508		成美大 3019				拓殖大 3414	関西女子短大 6108				
	新潟大 1601		京都華頂大 3020				玉川大 3415	藍野大短大 6109				
北陸	富山大 1602	京都府	大阪音楽大 3101	関東	京都府	その他	東大阪大短大 6110					
	金沢大 1603		大阪学院大 3102				中央大 3416	四天王寺大短大 6111				
	福井大 1604		大阪経済大 3103				東海大 3417	湊川短大 6112				
	上越教育大 1605		大阪経済法大 3104				東京家政大 3418	兵庫大短大 6113				
	中国		鳥取大 1701				大阪芸術大 3105	東京女子体育 3419	関東	京都府	その他	武庫川女子大短大 6114
			島根大 1702				大阪工業大 3106	東京農業大 3420				鈴鹿短大 6115
			岡山大 1703				大阪産業大 3107	東京理科大 3421				飯田女子短大 6502
			広島大 1704				大阪樟蔭女子大 3108	東洋大 3422				その他の短大 6999
			山口大 1705				大阪商業大 3109	二松學舎大 3423				その他の学校
	四国		徳島大 1801				大阪体育大 3110	日本大 3424	中部・東海	京都府	その他	神戸市看護大 8101
愛媛大 1802		大阪電気通信大 3111	日本女子体育 3425	京都栄養医療専門学校 8102								
高知大 1803		大阪大谷大 3112	日本体育大 3426	大手前栄養学 8103								
鳴門教育大 1804		追手門学院大 3113	法政大 3427	その他の学校 9999								
香川大 1805		関西大 3114	武蔵野音楽大 3428									
九州・沖縄・他	福岡教育大 1901	近畿	関西外国語大 3115	中部・東海	京都府	その他	岐阜女子大 3501					
	九州大 1902		近畿大 3116				武蔵野美術大 3430	愛知大 3502				
	九州工業大 1903		四天王寺大 3117				明治大 3431	愛知学院大 3503				
	長崎大 1904		相愛大 3118				立教大 3432	愛知工業大 3504				
	琉球大 1905		大阪国際大 3119				早稲田大 3433	中京大 3505				
	鹿屋体育大 1906		大阪国際大 3119				国際武道大 3434	至学館大 3506				
	佐賀大 1907		梅花女子大 3120				帝京大 3435					
	熊本大 1908		阪南大 3121				岐阜女子大 3501					
	熊本大 1909		桃山学院大 3122				愛知大 3502					
	宮崎大 1910		大阪成蹊大 3123				愛知学院大 3503					
九州・沖縄・他	鹿児島大 1911	関西福祉科学大 3124	愛知工業大 3504									
	その他の国立大 1999	摂南大 3125	中京大 3505									
		常磐会学園大 3126	至学館大 3506									

チェックリスト

出願前に次の事柄について確認をしてください。（提出は不要です。）

区分	チェック項目	チェック欄
出願ファイルについて	全般	
	志願書Excelファイルにエラーが出ていませんか。（該当箇所が赤く表示されます。）	
志願書Ⅰ	選考区分	
	・1から5のいずれかの番号に○を付けていますか。	
	志願区分	
	・志願区分に○を付けていますか。 ・志願区分（第1希望）は、実施要項P.19のとおり3文字を入力していますか。 ・第2希望による併願を希望する方は、第2希望の志願区分の3文字を入力していますか。	
	一部免除希望	
	・一部免除を希望される方は、免除区分1から5のうち希望する区分に○を付けていますか。 ・一部免除を希望されない方は、「希望しない」に○を付けていますか。 ・過去2年間の免除について「免除あり」「免除なし」「受験なし」のうちいずれかに○を付け、「免除あり」の場合は、1～5のうちいずれの免除区分を受けたのか、番号を入力していますか。	
	実技試験	
	・中学校及び高等学校保健体育志願者は、実技種目について、それぞれ決められた3種目から1種目を選んで○を付けていますか。	
	電話番号	
	・確実に連絡の取れる電話番号を入力していますか。	
	現在の職業	
	・職種コード及び勤務先コードを正しく入力しましたか。 （学生はどちらにも99を必ず入力してください。）	
	取得（見込み）教員免許状	
・受験する校種・教科等の免許状について入力しましたか。 ・取得している（取得見込み）免許状は全て入力していますか。 （取得免許状が8つ以上ある場合は、受験に必要な免許状から順に7つ入力してください。）		
教職経験の有無		
・「あり」「なし」のいずれかに必ず○を付けていますか。 ・「あり」に○を付けた方は、職種コード及び勤務先コードと勤務先名称を入力していますか。 ・2年度に限らず、それ以前に経験のある方も、2年度以前の欄に職種コード、勤務先コード、勤務先名称を入力していますか。		
その他		
・試験に際して配慮を要する事項のある方は、具体的に入力していますか。 ・志願書類一式の記載内容に相違がないかどうか確認しましたか。		
志願書Ⅱ	職歴・整理カード	
	・入力例を参考に、漏れなく入力しましたか。 ・写真は所定の貼付箇所に添付できていますか。	
その他	刑罰、処分歴	
	・「あり」「なし」のいずれかにチェックを入力していますか。 ・「あり」を選択した方は、その時期及び種類を入力していますか。	
その他	・提出書類はA4サイズで正しく出力されていますか。文字が枠からはみ出ていませんか。	
	・提出書類が必要な場合、フォームに正しく添付できていますか。	
	論作文及び実績報告書 ・スペシャリスト特別選考で出願される方は作成できましたか。	
その他	勤務証明書、加点希望確認書 ・京都府内講師等特例（京都市立除く）で一部試験免除を希望される方は、勤務証明書を準備できましたか。 ・小学校、中学校及び高等学校志願者で英語資格等、情報技術者試験合格者加点を希望される方は、資格等が確認できる書類の写しを準備できましたか。 ・国際貢献活動等経験者で加点希望される方は、派遣の実績が確認できる書類の写しを準備できましたか。	

採用試験についてのよくある質問にお答えします

志願について①

Q：家にパソコンがなく、またインターネット環境がないのですがどうすればいいですか？

A：私物のパソコンでなくとも出願は可能ですので、インターネット接続が可能な環境から出願してください。
また、携帯電話・スマートフォンではフォームの動作が保証できませんので、パソコンで出願してください。

志願について②

Q：小学校の小中連携推進枠と、中学校の小中連携推進枠の違いは何ですか？

A：試験内容が異なります。小学校の小中連携推進枠で志願する方は小学校の内容を、中学校の小中連携推進枠で志願する方は中学校の該当教科の内容を受験することになります。

また、小中連携推進枠で選考から漏れた場合、小学校の小中連携推進枠は小学校の一般採用枠で、中学校の小中連携推進枠は中学校の該当教科の一般採用枠で選考対象者となります。

配置については、名簿登載後（第2次試験に合格した者）に意向を確認の上、各学校の欠員の状況に応じて決定しますので、希望どおりにならない場合もあります。

志願について③

Q：小学校志願者です。「小学校・特別支援学校小学部」に志願すればよいのでしょうか？

A：小学校志願者は「小学校・特別支援学校小学部」に志願することとなります。同様に、中学校志願者は「中学校・特別支援学校中学部」に、高等学校志願者は「高等学校・特別支援学校高等部」に志願してください。

志願について④

Q：小学校及び特別支援学校の普通免許を所有しています。「小学校・特別支援学校小学部」に志願する場合と、「特別支援学校」に志願する場合の違いは何ですか？

A：「小学校・特別支援学校小学部」に志願する場合は、小学校教諭の普通免許状が必要です。特別支援学校の普通免許状を所有していることを受験資格とはしていません。試験は、小学校の試験を受験していただきます。同様に、「中学校・特別支援学校中学部」「高等学校・特別支援学校高等部」に志願する場合は、中学校又は高等学校の志願教科の普通免許状が必要で、特別支援学校の普通免許状を所有していることを受験資格とはしていません。試験は、中学校又は高等学校を受験していただきます。

特別支援学校に志願する場合には、特別支援学校の普通免許状に加えて小学校、中学校、高等学校のいずれかの普通免許状が必要です。試験は、特別支援学校の試験を受験していただきます。

一部試験免除について①

Q：平成30年度は非常勤講師（週12時間）、平成31年度、令和2年度、令和3年度は常勤講師として勤務していました。一昨年（令和3年度試験）は京都府内講師等特例による一部試験免除を受けましたが不合格となり、昨年（令和4年度試験）も京都府内講師等特例による一部免除を受けましたが、不合格となりました。今年度（令和4年度試験）も、免除の対象となりますか？

A：なりません。対象条件にあてはまる場合であっても、京都府内講師等特例による一部試験免除を3年度連続して受けることはできません（連続2年度まで）。

一部試験免除について②

Q：4月30日から7月20日まで常勤講師（又は非常勤講師）をしていた場合、任用月数は何か月と考えればよいのでしょうか？

A：任用月数は、1日でも任用されていれば1か月と考えますので、4箇月となります。

一部試験免除について③

Q：平成29年4月から平成30年12月まで、A中学校で週12時間の非常勤講師をしていました。平成31年度は、4月から1年間A中学校で週8時間の非常勤講師と、9月から3月の7か月間B中学校で週5時間の非常勤講師をしていました。このような場合、一部試験免除の対象になるのでしょうか？

A：お問い合わせのケースでは、平成29年度と平成30年度に21箇月間、平成31年度は2校併せて週10時間以上の非常勤講師をされていた期間が7箇月間あるので、通算すると28箇月間となりますが、非常勤講師は2年で1年と換算するため、通算48箇月間が必要となりますので「京都府内講師等特例」の対象外となります。

※出願手続き時に提出していただく勤務証明書に記載された内容によって、一部試験免除の対象となるかを判断します

一部試験免除について④

Q：前年度合格試験免除は今までの前年度1次合格免除と何が違うのですか。

A：前年度1次合格免除は1次試験を合格された場合のみ適応される免除でしたが、前年度試験合格免除は1次試験の合否にかかわらず、受験した筆記試験の内、基準点を満たしたものを免除することになります。（したがって昨年度の試験を免除で通過している場合、前年度試験合格免除は対象外です。）基準点を満たしていたかどうかは、合否通知をご確認ください。

一部試験免除について⑤

Q：昨年度小論文は基準を超えて、専門試験が免除で1次試験を合格しました、2次試験では、一般教養試験の点数が基準点を超えていたのですが不合格になりました。この場合前年度合格試験免除を利用すると、どの教科が免除になるのでしょうか。

A：令和4年度の一般教養試験の点数が基準点を超えている場合、令和5年度の試験で前年度合格試験免除を希望されれば教職教養試験が免除になります。お問合せのケースでは、小論文と教職教養試験が免除となります。

一部試験免除について⑥

Q：令和4年度試験で小論文と専門試験の基準点を超えましたが1次試験で不合格になりました。また令和2年度から常勤講師を2年間しています。この場合、令和5年度試験で前年度合格試験免除と講師等特例で筆記試験全てを免除とすることはできるのでしょうか？

A：免除を重複して使用することは可能です。ただし、講師等特例は1次試験不合格でも出願時に希望していれば免除を使用していたこととなります。

一部試験免除について⑦

Q：TOEICで900点を取得しており、一部試験免除を希望しています。1次試験筆記試験当日に証明できる書類の原本を忘れた場合、免除を受けられないのでしょうか？

A：受けられません。免除を受けずに、専門試験を受験していただきます。外国語（英語）免除希望者は、英語の検定等を実施する団体が発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写しを出願時に提出していただくとともに、試験当日に原本を提示し、その確認によって、一部試験免除の対象とします。

一部試験免除について⑧

Q：京都府内での講師経験はありますが、同一の校種・教科（科目）ではありません。「京都府内講師等特例」には該当しないのでしょうか？

A：該当します。「京都府内講師等特例」では講師経験が「同一の校種及び教科（科目）、職種」である必要はありません。よって、年数の条件を満たしていれば問題ありません。

試験の日程について

Q：面接試験や実技試験の実施日について、希望は聞いてもらえますか？

A：面接試験や実技試験は校種・教科で調整するので、実施日の希望や変更は対応できません。

その他①

Q：名簿登載されても、採用されないことはあるのですか？

A：名簿登載は採用を約束するものではなく、採用の必要が生じた場合、順次この名簿の中から採用されることになります。欠員の状況によっては、名簿登載となった校種及び教科（科目）以外で採用となることもあります。なお、昨年度は、本人が採用を辞退したり、採用に必要な資格、免許を取得できなかったりした場合等を除き、全員採用されています。

その他②

Q：採用候補者名簿登載者が、合格した校種・教科（科目）と同一の専修免許状取得を目的に大学院等に進学する場合又は在籍している場合は、名簿登載期間を最大2年間（令和7年4月1日まで）延長することができるのですが、大学院等には大学の専攻科も含まれますか？

A：専修免許状の取得を目的として、大学の専攻科に進学される場合も、特例措置の対象となります。また、大学推薦特別選考による名簿登載者も対象となります。

その他③

Q：民間企業の正社員や常勤講師の経験があります。採用時の給与はどれくらいですか？

A：経験の内容や期間に応じて、増額されます。例えば、採用時の年齢が35歳、大学卒業後、民間企業で正社員として3年、学校で常勤講師として10年の経験があり、扶養家族2人（配偶者と子ども1人）があり、賃貸住宅（家賃8万円）に居住し、自動車通勤（3km）の方であれば、約407,000円となります。（小・中・義務教育学校教諭、地域手当5.4%の場合）

その他④

Q：加点措置における日本人学校での勤務経験については、同じ学校で3年の勤務が必要なのでしょうか？

A：過去5年以内に、海外の日本人学校で勤務した経験が合計して3年以上あれば、国や学校が違っていても問題ありません。

その他⑤

Q：任期付職員の採用について、詳しく教えてください。

A： 育児休業又は配偶者同行休業を取得する教職員の代替として、それぞれの休業の取得期間の範囲内で「任期付職員」を任用します。

別途年度末に任期付職員の採用選考試験を実施する予定ですが、教員採用選考試験の1次試験に合格し、2次試験で不合格となった方については、希望すれば「任期付職員」の採用候補者としての基準を満たすものとして「任期付職員採用選考試験」の筆記試験及び面接試験を免除します。

なお、希望された場合であっても、任期付職員として採用されるためには「任期付職員採用選考試験」に応募いただき、採用候補者名簿に登載される必要があります。採用候補者名簿に登載された方の中から、必要な校種、教科、勤務地等の条件を考慮して任用することになりますので、名簿登載をもって必ず採用されることを約束するものではないことに御注意ください。

また、この名簿登載は、臨時的任用職員（いわゆる講師）への登録や任用、来年度の教員採用選考試験の受験や教員としての採用を妨げるものではありません。

研修システム

(1) 初任者研修

京都府では採用後、初任者研修を実施しています。勤務校における研修、京都府総合教育センターでの教科・領域に係る研修、体験活動研修等を通して、実践的指導力、幅広い知見等の育成に努めています。

(2) 京都府総合教育センターにおける研修講座

教員としての資質能力の系統的な伸長と実践的指導力の向上を図ることを目的に、経験に応じた基本研修、より高い専門性を身に付けるための専門研修等、様々な研修講座を実施しています。

(3) 長期派遣研修

上記の研修以外にも、より専門的な知識や理論を修得していただくため、国の研修機関、大学・大学院等への派遣も行っています。

給与及び勤務時間等

(1) 初任給（新卒の場合）

令和4年4月1日現在、小・中・義務教育学校教諭、地域手当5.4%の場合

修士課程修了者 専門職学位課程修了者	約257,000円
大学卒業生	約236,000円
短期大学卒業生	約211,000円

※このほか、通勤手当、扶養手当、住居手当、部活動手当等が要件に応じて支給されます。

期末・勤勉手当（ボーナス）は、年2回支給されます。

※採用前に職歴等を有する場合は、その内容・期間に応じて増額されます。

(2) 勤務時間等

勤務時間は1日7時間45分（1週38時間45分）です。

週休日は土曜日及び日曜日です。

休暇には、年次休暇20日（採用1年目は15日）、結婚休暇、産前・産後休暇（各8週間）、夏季休暇等があります。

福利厚生等

公立学校の教職員は採用された日から、「公立学校共済組合」の組合員の資格を取得し、医療保険や年金制度、人間ドック等の健康管理・増進事業等様々な厚生サービスを受けることができます。

過去の試験問題の閲覧等

過去5年分（平成30年度試験～令和4年度試験）の筆記試験問題等について、京都府府政情報センターにおいて、閲覧及びコピー（有料）をすることができます。（郵送による取扱いも行っています。）

※電話で請求の場合、教員採用選考試験問題の請求する旨を伝えてから、試験年度・校種・教科・試験の種類（専門、教養、小論文等）をお伝えください。試験内容は本誌【試験の日程、会場及び内容】を確認ください。

《京都府府政情報センター》

京都府庁旧本館 1階（京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町）電話 075-414-4241・4242
利用時間：午前9時から午後5時まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）